

製品名: Lgi1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84618**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB,IHC,IP |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 0.62mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。 |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|---|
| 希釈倍率 | WB 1:1000-1:2000,IHC 1:100-1:200,IP 1:20-1:50 |
| 分子量 | 64 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | Lgi1 |
| 別名 | ADLTE; ADPAEF; ADPEAF; Epitempin 1; EPITEMPIN; EPT; ETL1; LGI1;;Epitempin 1 |
| 遺伝子 ID | |
| SwissProt ID | O95970 |
| 免疫原 | ヒトエピテンピン 1 由来の合成ペプチド |

背景

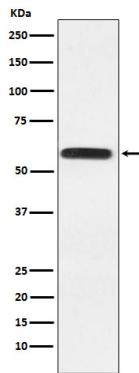
KCNA1、KCNA4、および KCNAB1 から構成される電位依存性カリウムチャンネルを制御します。KCNAB1 サブユニットを介したチャ

ネル閉鎖を阻害することで、チャネルの不活性化を遅らせます。AMPA型グルタミン酸受容体を介したシナプス伝達を正に制御するADAM22のリガンドです（類似性による）。

研究分野

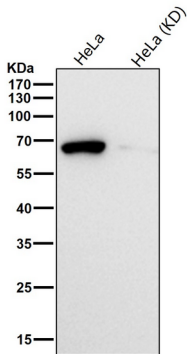
-

画像データ



HeLa 細胞溶解物中の Lgi1 発現のウェスタン ブロット解析。

すべてのレーンでは、抗体を 1:1k 希釈で使用し、室温で 1 時間反応させます。



1:50 希釈の抗体を使用した免疫沈降 (IP) 分析。 (1:3K 希釈の wb)

